

## 第3章 計画の基本的な考え方

### 1 基本目標

大野市では、市民が大野市をより豊かで住みよく生きがいのあるまちにするために、次のとおり大野市民憲章を定めています。

#### 大野市民憲章

九頭竜川の上流にある大野は、清らかな水と空気に恵まれ、緑豊かな自然にはぐくまれてきました。純朴さの中にも幕末の大野丸に象徴される進取の気象と、雪国特有のねばり強さで、今日の繁栄を築いてきました。

私たちは、美しい自然と輝かしい伝統を受け継ぎ、住みよく生きがいのあるまちづくりを目指して、市民憲章を定めます。

- みずみずしさあふれるまちに  
私たちは、美しい自然を守り、豊かな郷土をつくります。
- 小さな芽が伸びるまちに  
私たちは、伝統を受け継ぎ、新しい文化を育てます。
- 大きくはばたくまちに  
私たちは、働くことに喜びを持ち、郷土の発展につとめます。
- あたたかい心のかようまちに  
私たちは、健康で幸せな家庭をつくり、親切の輪を広げます。
- 明るくやすらぎのあるまちに  
私たちは、まちづくりに進んで参加し、住みよいまちを築きます。

昭和53年（1978年）10月告示



大野丸模型（大野市歴史博物館）

また、大野市教育委員会では、大野市の教育の方向を示す教育理念を次のとおり定めています。

### 大野市教育理念

～ 明倫の心を重んじ 育てよう おおのびと 大野人 ～

人としての生きる道を明らかにし、進取の気象を育てた明倫の心は、いつの時代においても変わらない大野の学びの原点です。

私たちは、この心を大切に、優しく、賢く、たくましい大野人になるため、学び、育てることに努めていきます。

平成21年（2009年）3月

第六次大野市総合計画においては、大野市民憲章と大野市教育理念を恒久的なまちづくり、人づくりの理念とし、将来像を「人がつながり地域がつながる 住み続けたい結のまち」と決めました。

その実現のため、次のとおり六つの分野においてまちづくりの基本目標を定めています。

分野名	基本目標
こども	未来を <small>ひら</small> く大野っ子が健やかに育つまち
<small>けんこうふくし</small> 健幸福祉	健幸で自分らしく暮らせるまち
地域経済	歴史・風土と新たな強みを生かした活力あるまち
くらし環境	豊かな自然の中で快適に暮らせるまち
地域づくり	みんなでつながり地域が生き生きと輝くまち
行政経営	結のまちを持続的に支える自治体経営

さらに、六つの分野のうち、生涯学習との関係が深いこども分野においては、目指す姿の一つとして「子どもたちの確かな学力や夢に挑戦する力、ふるさとを愛する心を育むまち」を掲げています。地域づくり分野においては、目指す姿の一つとして「市民が、生涯にわたって主体的に学び、地域づくりに積極的に取り組むまち」を掲げています。

大野市生涯学習推進計画では、大野市民憲章や大野市教育理念、第六次大野市総合計画を踏まえ、市民一人一人が自分にあった学びを行いながら「いきいき」「わくわく」と暮らしていくことができる生涯学習の実現を目指すため、基本目標を次のとおり定めます。

## 本計画の基本目標

優しく、賢く、たくましい大野人  
いきいきわくわく学ぶ 結くの故郷に



## 2 施策体系

---

基本目標の実現のため、次の三つの柱を基本方針とします。

### 基本方針1 ひとつづくり【地域を担うひとつづくりを推進します】

生涯学習の目的は、学習によって自分を成長させ、これからの人生を豊かにすることです。さらに学習で得た成果や能力を社会で生かすことにより、関わった人たちに学習の機会を広げることにつながります。

このため、将来の地域を担う人が育成されるよう、一人一人に応じた学習の提供や支援、ライフステージや時代の変化に応じた学習メニューの充実、差別のない社会の実現や地域の課題解決につながる取り組みを推進します。

### 基本方針2 つながりづくり【地域での交流を深め、支え合いを広げます】

地域に誇りと愛着を持ち、地域の仲間とともに学ぶことは、連帯感を培い、互いの理解を深めることにつながります。

また、団体・企業との連携や国際交流・国際理解教育を通じて、地域がつながり地域で支え合う仕組みがつくられれば、よりよい地域社会が形成されます。

このため、地域の仲間が生涯学習を通じて交流を深め、支え合うつながりづくりを目指します。

### 基本方針3 学ぶ場づくり【地域住民が利用しやすい活動拠点を目指します】

広く生涯学習を推進するには、目的に応じた学習の場の提供や学習方法の工夫が必要です。

このため、生涯学習センターや公民館、図書館、博物館において多様な学習方法の提供を進めるほか、学習施設の整備や施設運営の工夫により、気軽に集うことができ、いつでもどこでも学べる環境づくりに取り組みます。

基本  
目標

優しく賢く、たくましい大野人いきいきわくわく学ぶ結の故郷

基本方針  
1

ひとづくり

【地域を担うひとづくりを推進します】

施策

- (1) ライフステージに応じた学習メニューの充実
- (2) 時代の変化に応じた知識や技術の学習
- (3) 男女共同参画の推進や差別のない社会の実現に向けた人権教育の推進
- (4) 地域の課題解決に関する学習の推進

基本方針  
2

つながりづくり

【地域での交流を深め、支え合いを広げます】

施策

- (1) 地域で支え合う仕組みづくり
- (2) 地域に誇りと愛着が持てる学習の推進
- (3) 国際交流・国際理解教育の推進
- (4) 団体・企業との連携

基本方針  
3

学ぶ場づくり

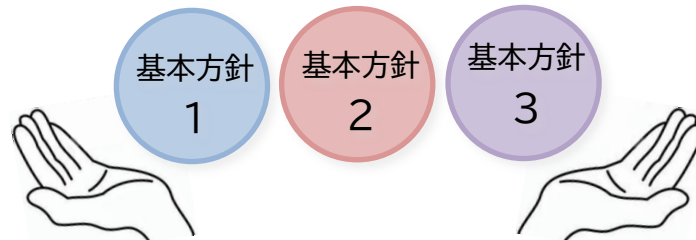
【地域住民が利用しやすい活動拠点を目指します】

施策

- (1) いつでもどこでも学べる環境づくり
- (2) 気軽に集うことができる活動拠点の充実

～三つの基本方針に取り組むに当たって～

三つの基本方針に取り組むに当たっては、情報発信の充実と学習の主体ごとの連携強化を共通の取り組みとして実施します。



### 【情報発信】

- 健康や福祉、環境、防災など、生涯学習につながるさまざまな分野の情報を積極的に発信します。
- 広報紙やチラシに加え、ホームページやSNSなど多様な手段により、年代やライフステージに応じて効果的に生涯学習情報を発信します。

### 【生涯学習活動の連携】

- 生涯学習の拠点施設である生涯学習センターと公民館は、次のとおり連携して生涯学習活動に取り組みます。

